

亜細亜大学と東久留米市との包括的連携 協力に関する協定書に基づく社会連携活動



活動の概要

● 連携先

東久留米市、東京都立久留米西高等学校

● 活動期間

令和5年6月17日、6月28日、9月27日、
10月4日、10月25日（全5回）

● 活動場所

東京都立久留米西高等学校

● 参加団体

松村 純子特任教授、教職課程等履修学生 18名

(目的)

本学と東久留米市は包括的連携協定に関する協定書を締結しており、今回、官高大連携事業として、東京都立久留米西高等学校「総合的な探究の時間」の支援を行うため。

(活動内容・成果)

参加学生は、2年次の各クラス3人のグループAT（アシスタントティーチャー）担当として、情報の収集の仕方、整理・分析の方法やまとめ・表現（発表）の組み立て方など、探究の学習過程に関する助言を行った。参加した学生は、AT活動を通して、実際に高校の授業に入るという体験を通して指導方法等を学ぶことができた。



(今後の課題・目標)

今後も協定等を結んでいる高校や自治体と連携し、様々な活動を行っていききたい。